



KickStart

ソフトウェア

クイック・スタート・ガイド



kickstart



Keithley Instruments

28775 Aurora Road
Cleveland, Ohio 44139
1-800-833-9200
tek.com/keithley

KickStart ソフトウェア

KickStart は、テスト結果や測定結果を素早く表示することで、イノベーションを後押しします。箱から機器を取り出せば、実際のデータをすぐに手にすることが可能です。

KickStart は、データを素早くプロットしながら、統計データをすぐに測定表にまとめます。これにより、速く洞察が得られ、デバイス開発の次の段階に移行するために必要な判断を下すことが可能になります。ユーザーは、テスト結果の解釈に時間を集中させることで、目標達成が可能になります。

KickStart は、ケースレーの任意波形／ファンクション・ジェネレータ、電源、データ・アキュイジション機器、デジタル・マルチメータ (DMM)、ソース・メジャー・ユニット (SMU) の域を超えて、テクトロニクスのベンチタイプ・オシロスコープを制御するオシロスコープ・ソフトウェアとしても使用できます。

ライセンスがなくても、アプリケーションの作成、設定の管理、以前実行したランの表示やエクスポートが可能です。ライセンス（期限付きの試用版ライセンス含む）があれば、KickStart を使用してアプリケーションの操作、機器との通信、機器の制御が行えます。試用版ライセンスには、KickStart のすべてのアプリケーションが含まれています。

tek.com/keithley-kickstart (tek.com/en/products/keithley/keithley-control-software-bench-instruments/kickstart)

にアクセスして、以下をご確認ください。

- ソフトウェアについての情報
- 試用版ソフトウェアをダウンロードするためのリンク
- ソフトウェアの購入または見積もり依頼のためのリンク



安全対策

本製品を使用する前に、使用する製品に関連する安全対策の内容を確認してください。本ソフトウェアで使用する機器は、感電の危険があることを十分に認識しているとともに、怪我や死亡事故の危険を避けるために必要な安全対策についても熟知したユーザが使用することを意図しています。いずれの機器を使用する場合も、使用する前にすべての設置、使用、および保守に関する情報を注意深く読み、それらを順守するようにしてください。

詳細な製品仕様については、機器のユーザ・マニュアルを参照してください。この製品を指定以外の方法で使用した場合には、製品の保証による保護が制限される場合があります。

安全対策（2018年1月改訂版）

ライセンスの管理

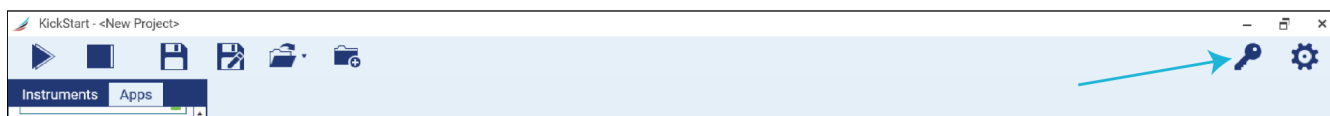
KickStart ソフトウェアのライセンスにより、KickStart のアプリケーションやその他の機能のロックが解除されます。

ライセンスは、ソフトウェアとともに購入可能です。期限付きの試用版をお求めいただくこともできます。試用版ライセンスでは、KickStar のすべての機能を期限内に限り使用することができます。

KickStart のライセンスの管理方法

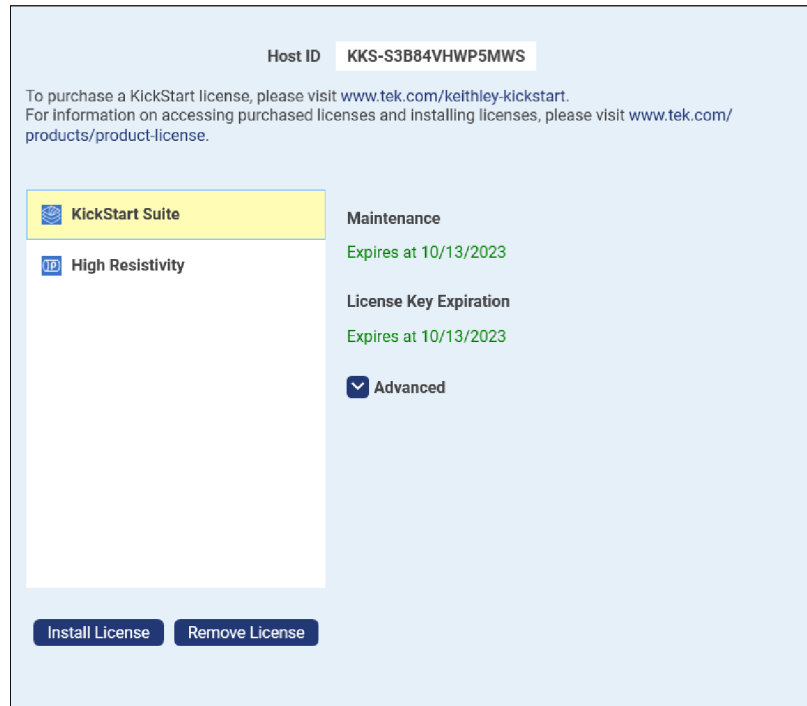
1. 右上隅のあるキーのアイコンを選択します。

図 1 : KickStart メニューバー



2. 以前入力したライセンス、ライセンスを入力した日時、およびそれらの有効期限を表示できます。

図 2：ライセンスの管理



NOTE

ライセンスをお持ちであれば、世界各地にあるテクトロニクスのテクニカル・サポート・センターやフィールド・アプリケーション・エンジニアによるサポートを受ける権利があります。


ライセンスのインストール

KickStart ライセンスは、1つのライセンスにつき1台のコンピュータで使用可能であり、[テクトロニクスのアセット管理システム \(TekAMS\)](https://tek.com/en/support/products/product-license) (tek.com/en/support/products/product-license) によって管理されます。詳細は、このシステムにアクセスして確認することができます。

TekAMS を使用してコンピュータにあるライセンスの登録を解除し、そのライセンスを別のコンピュータに移行することができます。

プライマリ・ユーザまたはライセンスを管理するアドミニストレータの電子メール・アドレスが、ライセンス・キー・マネージャの電子メール・アドレスとなります。

キー・マネージャにはユーザを追加する権利があり、そのユーザは、ライセンスにアクセスしてそれらを特定の機器やコンピュータに割り当てることができます。

ライセンスをインストールまたは削除するには、キーのアイコンを選択します .

ライセンス・ファイルの生成およびインストール方法


1. KickStart ソフトウェアを開き、インタフェースの右上隅にあるキーのアイコンを選択します .
2. **ホスト ID** を TekAMS に送信します。**ホスト ID** は、**Manage Licenses (ライセンス管理)** ウィンドウの上側に表示されます。
3. TekAMS からライセンス・ファイルをダウンロードします。
4. **Manage Licenses (ライセンス管理)** ウィンドウで、**Install License (ライセンスのインストール)** を選択し、ダウンロードしたライセンス・ファイルを表示します。

図 3：ライセンスのインストール



5. **Install License (ライセンスのインストール)** を選択し、ダウンロードしたライセンス・ファイルを表示して Open (開く) を選択します

図 4 : Install License (ライセンスのインストール) を選択

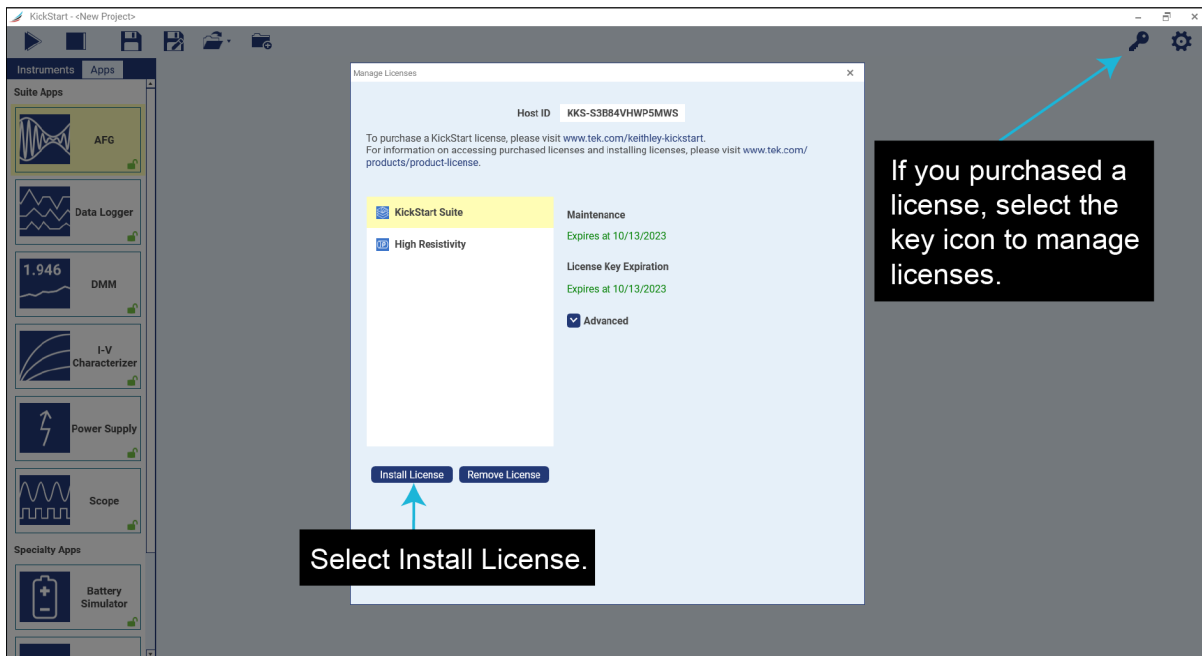
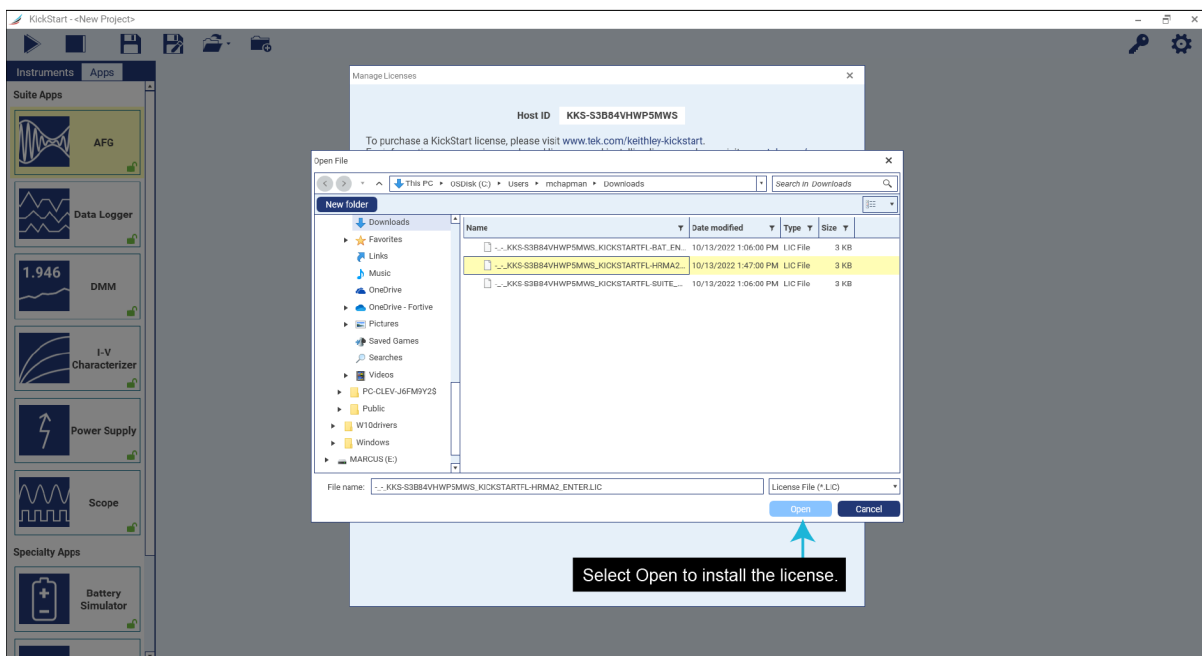
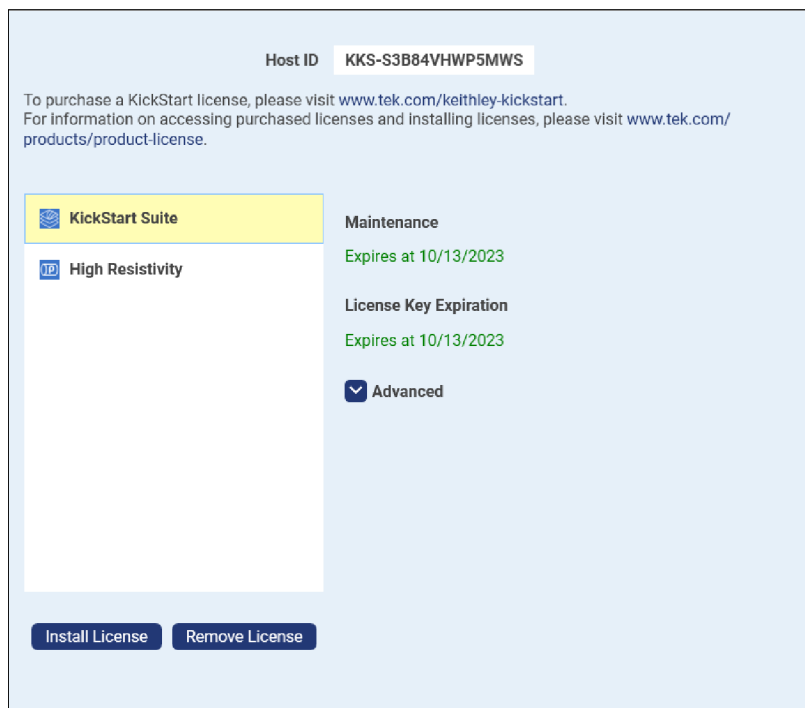


図 5 : ライセンス・ファイルを開く



6. ライセンスを入力した後に、ライセンスとその詳細を表示できます。

図 6：ライセンスの管理



保守およびライセンス・キーの有効期限

ライセンスの有効期限は、Manage Licenses（ライセンス管理）ウィンドウで管理できます。

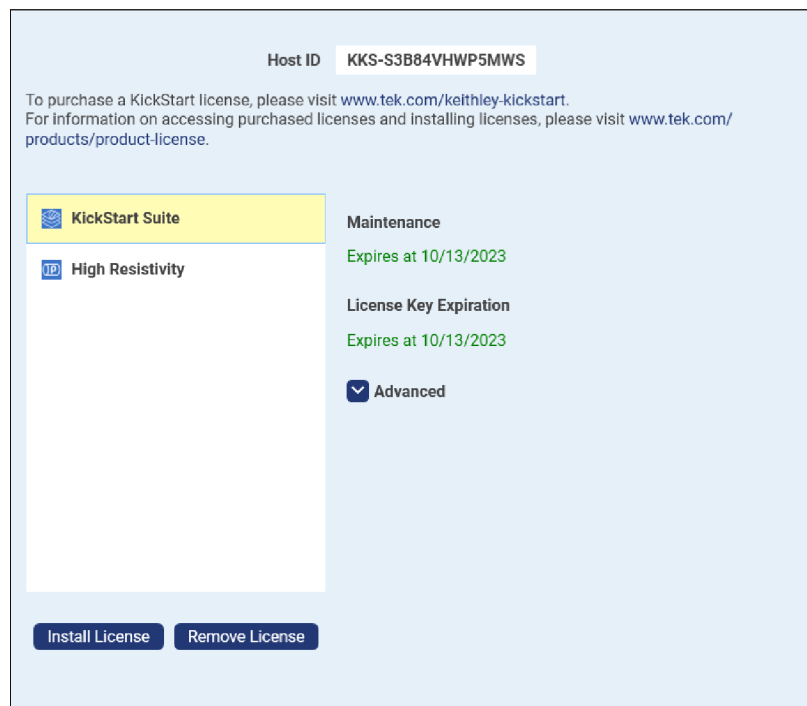
保守

保守期間とは、その永久ライセンスでソフトウェアの更新を行うことができる期間のことです。表示されている日付は、保守の有効期限が切れる日付です。保守の有効期限が切れると、それ以降はソフトウェアの更新を行うことができなくなります。

ライセンス・キーの有効期限

特定の PC のライセンスの有効期限が切れる日付を示しています。TekAMS でライセンス・ファイルを生成するときに、チェックアウト期間を設定できます。チェックアウトの有効期限が切れると、TekAMS で別のライセンス・ファイルをチェックアウトする必要があります。ライセンスを別の PC へ移行する必要がある場合は、Remove License（ライセンスの削除）を選択して、その PC からライセンスを削除します。次に、ライセンスを TekAMS にチェックインしてから、新しい PC 用の新しいライセンス・ファイルを TekAMS で生成します。

図 7：ライセンスの管理



試用版ライセンスの使用開始

試用版ライセンスでは、KickStar のすべての機能を期限内に限り使用することができます。

KickStart アプリケーションを開くと、利用できる機器が Instruments（機器）タブに表示されます。

Apps（アプリ） タブを選択すると、各アプリ上にロック・アイコンが表示されます。

NOTE

以下の図は参考用です。赤および緑のロックはともに表示されません。

- 開いている赤のロックは、ライセンスまたは試用版の有効期限が 30 日以内に切れることを示しています。赤のロックが閉じている場合は、ライセンスの有効期限が切れており、試用版ライセンスも選択できません。
- 開いている緑のロックは、ライセンスが使用されていることを示しています。
- 緑のロックが開いている場合、ライセンスまたは試用版を使用できますが、アクティベートされていません。

図 8：ロック・アイコンの説明

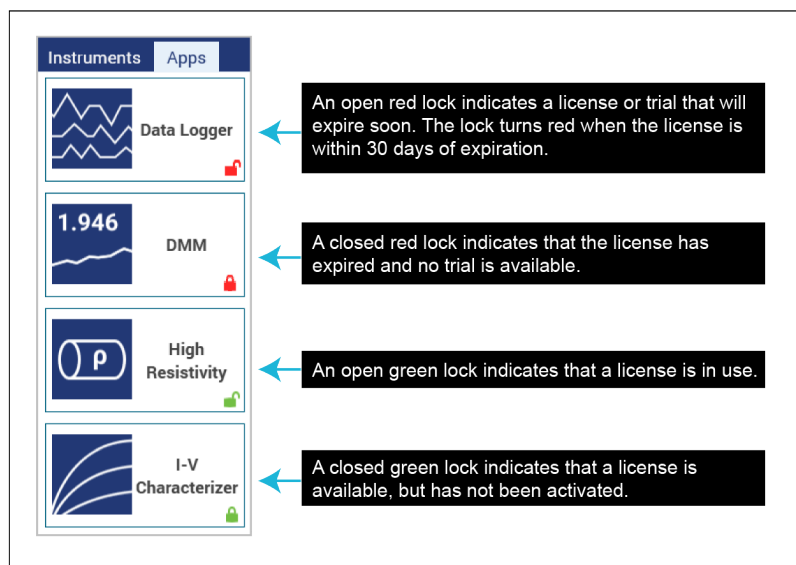


図 9：試用版の使用開始

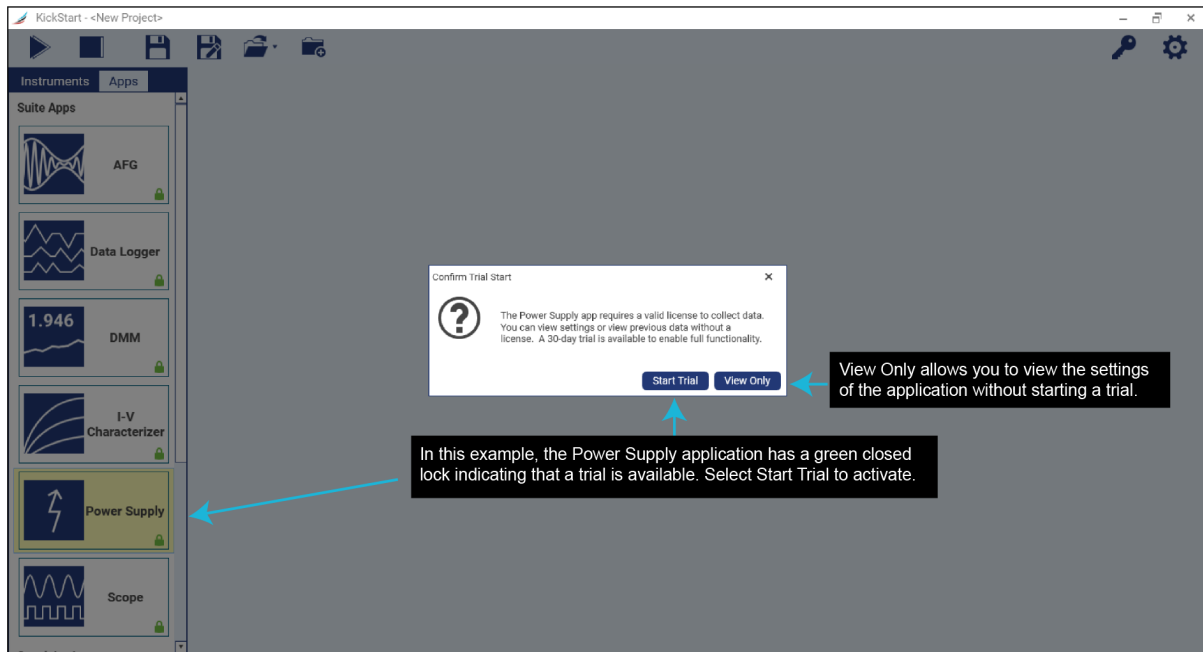
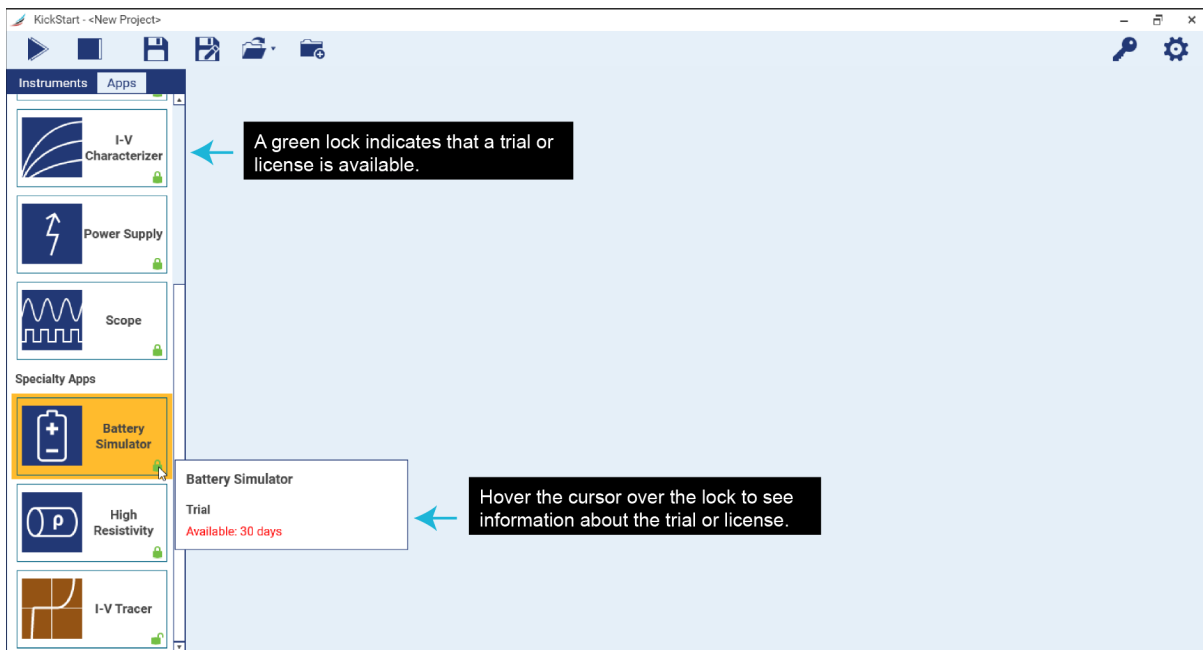


図 10：試用版がアクティベートされた状態

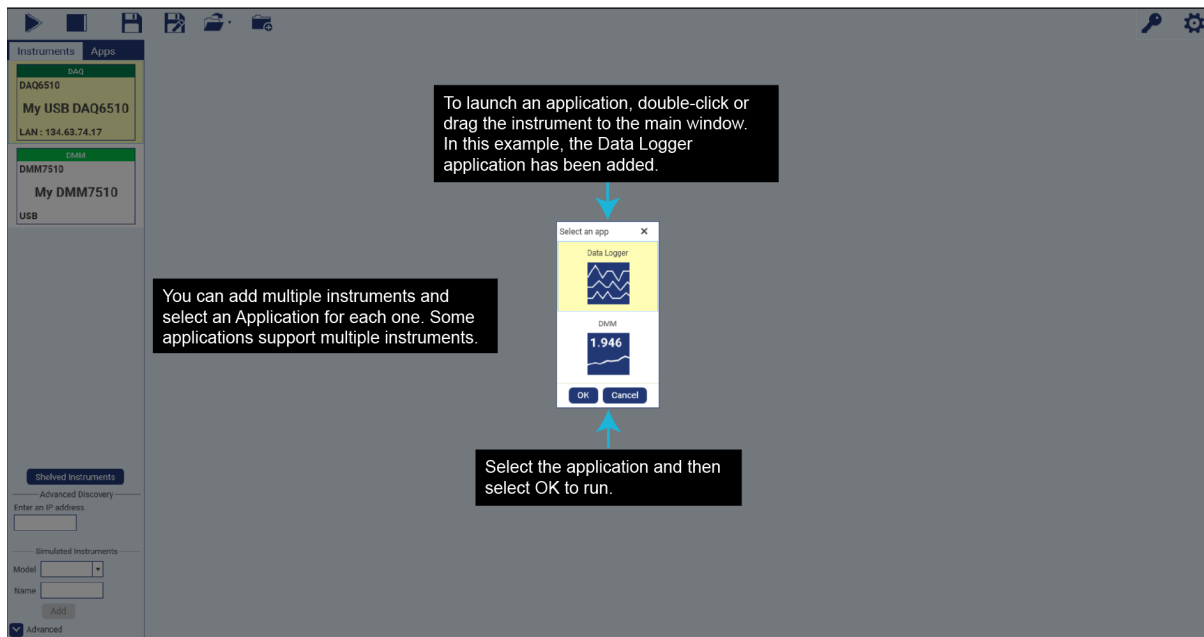


アプリの起動

アプリの起動方法

1. アプリを起動するには、機器をダブルクリックするか、メイン・ウィンドウにドラッグします。この例では、Data Logger（データ・ロガー）アプリケーションが追加されています。
2. アプリケーションを選択します。
3. **OK** をクリックして実行します。

図 11：アプリの起動



NOTE

また、Apps（アプリ）タブからアプリをメイン・ウィンドウにドラッグして、接続されている該当の機器を選択することもできます。

NOTE

複数の機器を追加し、それぞれの機器用にアプリを選択できます。アプリケーションには、複数の機器に対応できるものもあります。

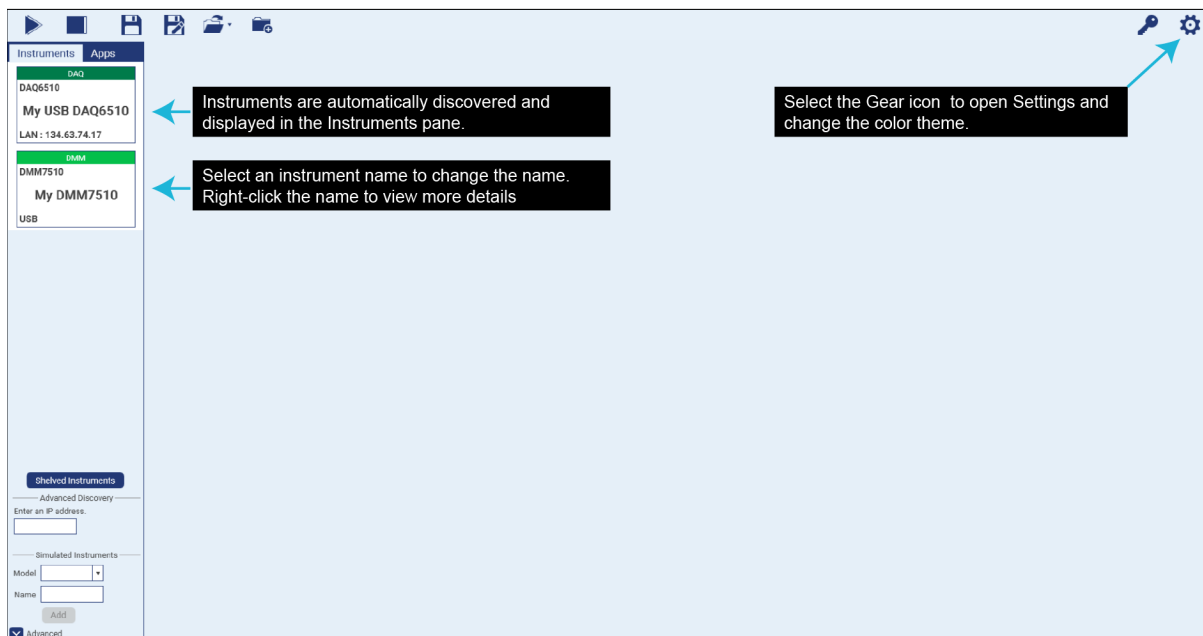
機器名と設定

機器は自動的に検出されます。機器は、機器ペインに表示されます。

機器名または設定の変更方法

1. 機器名を選択し変更します。
2. 右クリックすると詳細な情報が表示されます。

図 12：機器名



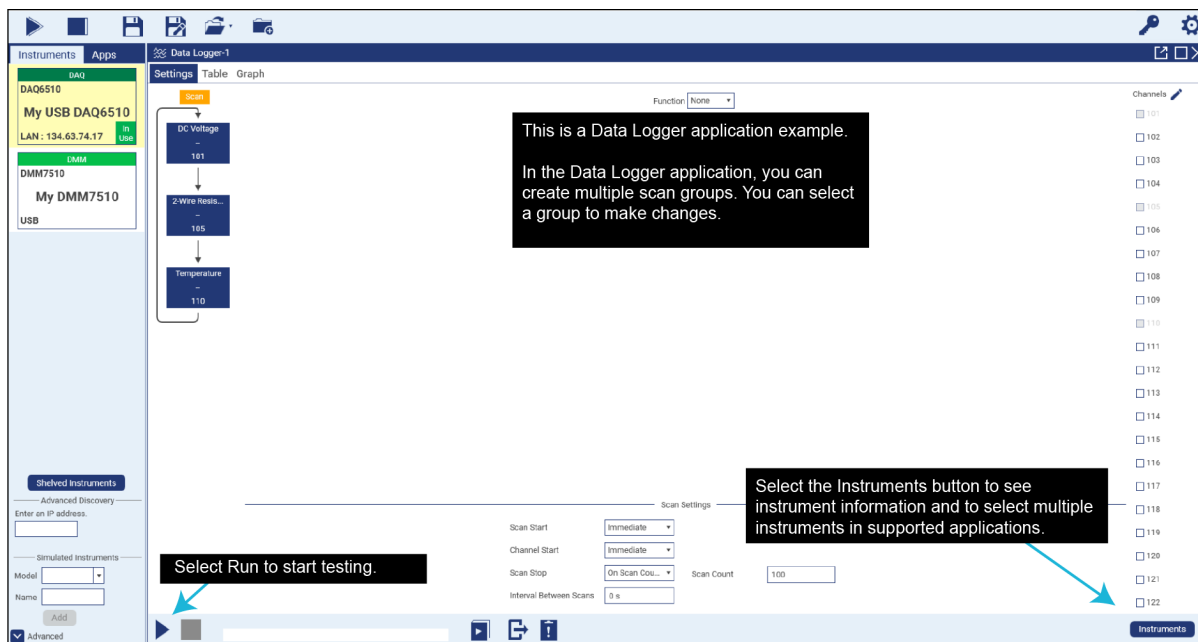
アプリケーションの設定例

以下の例に、各アプリでテスト設定を行う方法を示します。これらは、KickStart のさまざまなアプリの代表例です。

データ・ロガーのテスト設定

KickStart データ・ロガー・アプリを使用して、マルチチャンネル・データ・アキュジション機器の設定や制御が可能です。これにより、同じ構成を持つ複数のチャンネルを設定できますが、各チャンネルに意味のあるラベルを与えて、結果を素早くスキャンしたり、必要な情報を把握したりできるようにしてください。

図 13：ライセンスのインストール



オシロスコープ・アプリのテスト設定

データの取り込み、ならびに波形、測定値、およびスクリーンショットのデータ・ロギング用のオシロスコープ・アプリを使用します。

図 14：オシロスコープ・アプリのテスト設定

In the Scope app, select Waveform and open the Graph tab to confirm that the correct waveform is retrieved.

Select the mode that relates to your data.

Set when the capture occurs

Channel information is shown here. Select Retrieve Data to see the data collected on this channel.

Enable or disable channels from your instrument. You are unable to retrieve data from disabled (off) channels.

テスト結果、表およびグラフでの表示

アプリを実行しながら、結果を表またはグラフで表示できます。以下の例には、取り込んだデータを確認するためのディスプレイの使用方法を示しています。これらは、KickStart のさまざまなアプリの代表例です。

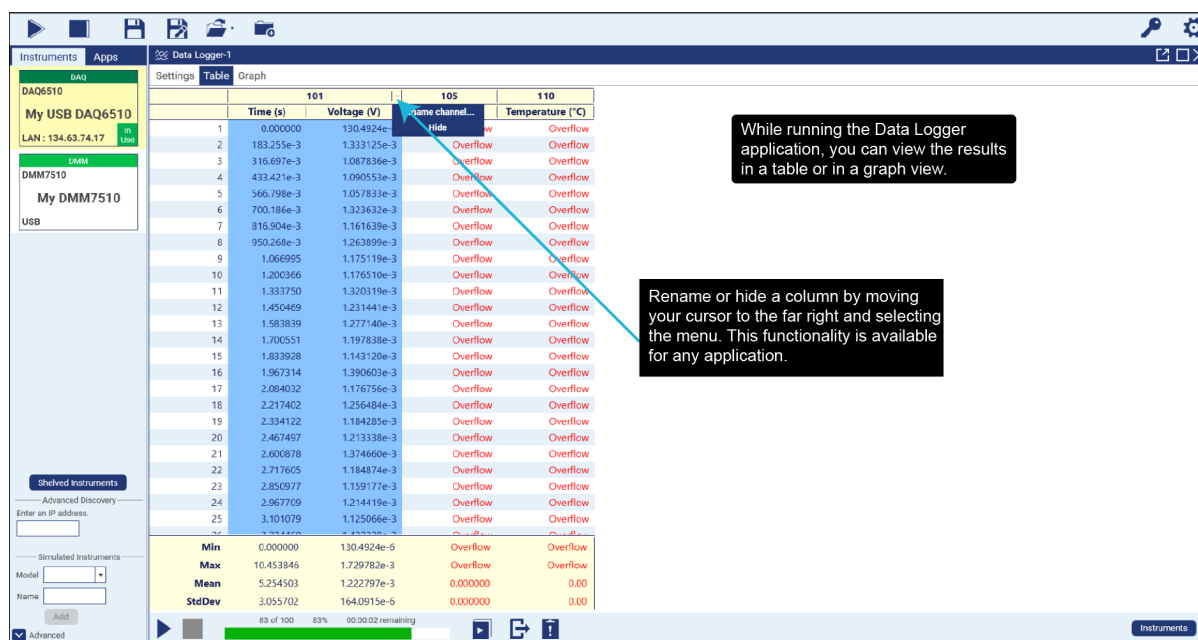
データ・ロガーの表形式のテスト結果

データ・ロガー・アプリを実行しながら、結果を表またはグラフで表示できます。カーソルを右端に移動してメニューを選択することで、列名を変更したり、非表示にしたりすることができます。この機能は、すべてのアプリで使用できます。

表形式の表示を使用する方法

1. Settings (設定) で Table (表) を選択します。
2. カーソルを右端に移動してメニューを選択することで、列名を変更したり、非表示にしたりすることができます。

図 15：データ・ロガーの表形式のテスト結果

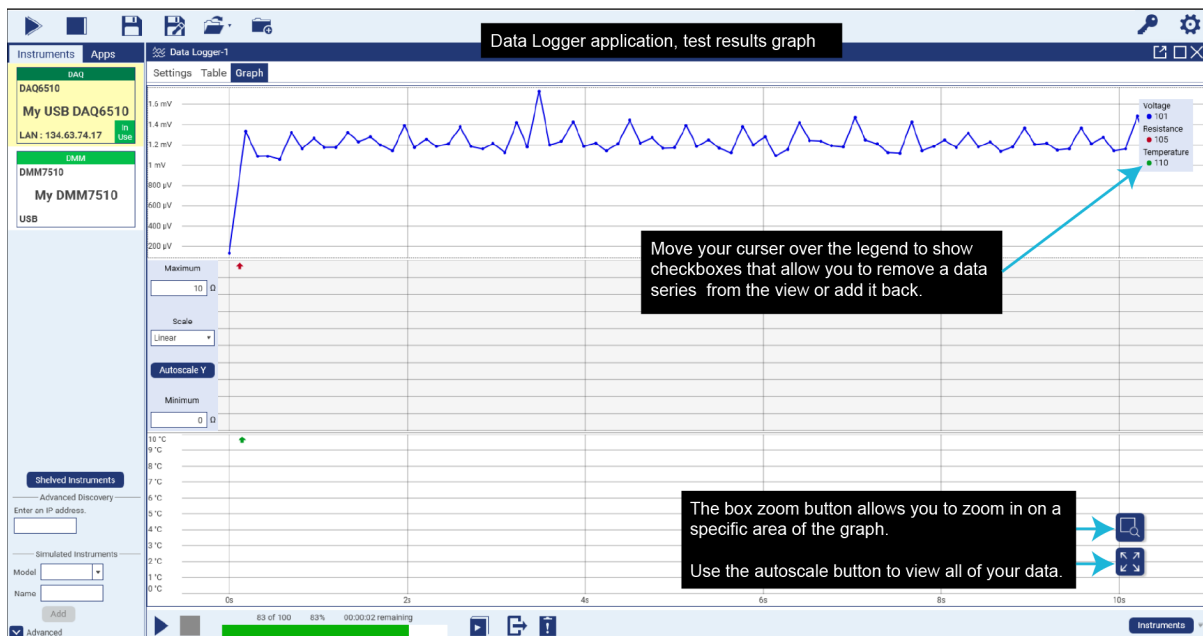


データ・ロガーのグラフ形式のテスト結果

グラフ表示の使用方法

1. カーソルを凡例の上に移動すると表示されるチェックボックスを使用することで、データ・シリーズをビューから削除したり、追加したりすることができます。
2. ボックス・ズーム・ボタンを使用して、グラフの特定の領域を拡大できます。
3. オートスケール・ボタンを使用すると、データ全体を表示できます。

図 16：データ・ロガーのグラフ形式のテスト結果

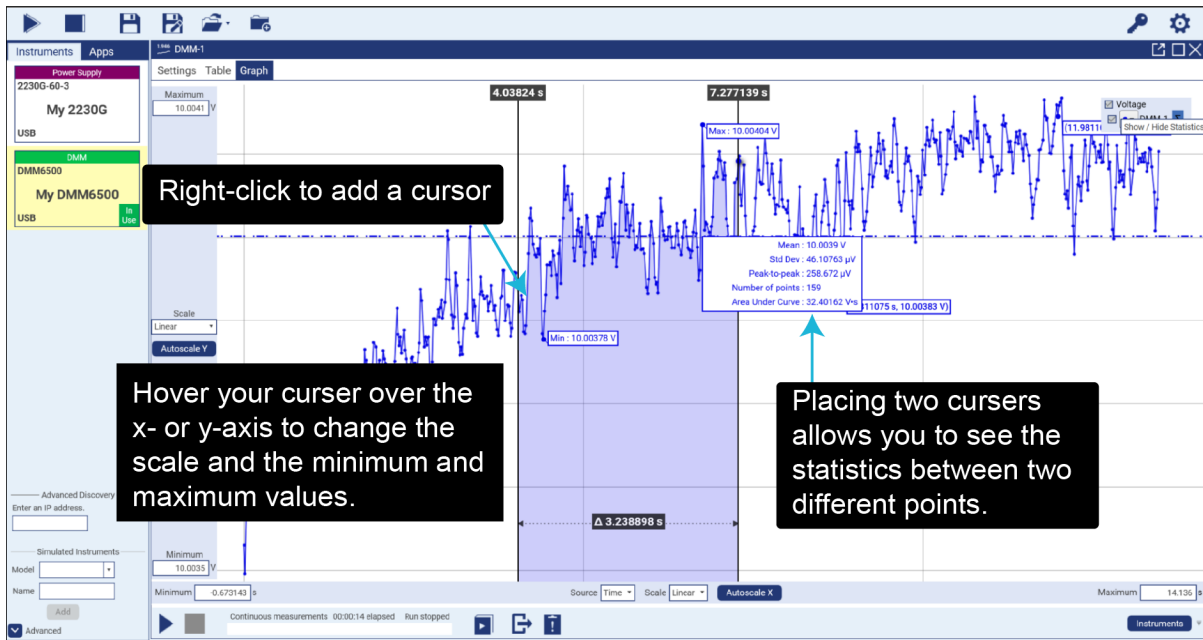


DMM のグラフ形式のテスト結果

DMM グラフ・アプリの使用法

1. 右クリックでカーソルを追加します。
2. X 軸または Y 軸の上にカーソルを移動することで、スケールの変更や最小値／最大値の表示が行えます。
3. 2つのカーソルを置くことで、2つの異なるポイント間の統計情報を確認できます。

図 17：DMM アプリケーションのテスト結果

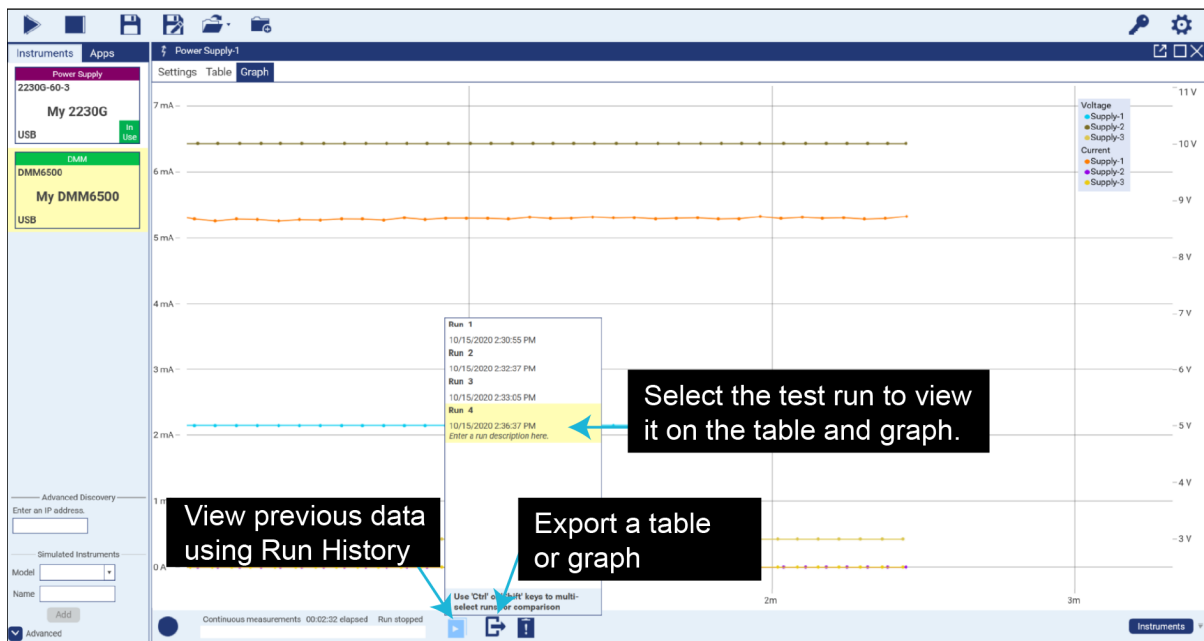


電源のグラフ形式のテスト結果

このアプリケーションを使用すると、デバイスやシステムへの電力供給を簡略化できます。

- Run History（実行履歴）を使用して前の測定データを表示できます。
- テスト・ランを選択して、結果を表またはグラフで表示することができます。
- 表またはグラフをエクスポートすることができます。

図 18：グラフ形式のテスト結果



選択したデータのエクスポート

エクスポート・アイコンを選択すると、**Export Data (データのエクスポート)** ウィンドウが開きます。ここでは、表もしくはグラフ、または両方のエクスポートを選択できます。

自動的にエクスポートするように、テスト・ランを設定できます。

選択したデータのエクスポート

1. 保存されたファイルのパスを選択します。
2. 得られるデータ・ファイルのファイル名を作成します。

NOTE

Automatically export new runs (新しいランの自動エクスポート) オプションでは、それぞれのランのときに、選択したフォーマットにデータを自動的にエクスポートします。これを選択しない場合は、データをエクスポートするときに、手動で**選択したランをエクスポート**したり、**すべてのランをエクスポート**したりする必要があります。

また、**Export Selected Runs**（選択したランをエクスポート）または**Export All runs**（すべてのランをエクスポート）を選択することもできます。

図 19：選択したデータのエクスポート

Export Data

Export Table

Format

Exclude hidden data

Include test configuration

Include statistics

Export Graph

Color theme Light Dark

Resolution

Show gridlines

Automatically export new runs

Path

Filename

Example I-V Characterizer-1 Run 1 2022-10-18T14.24.30.png
I-V Characterizer-1 Run 1 2022-10-18T14.24.30.csv

Run 1 Run 1

スクリーンショット・タブ

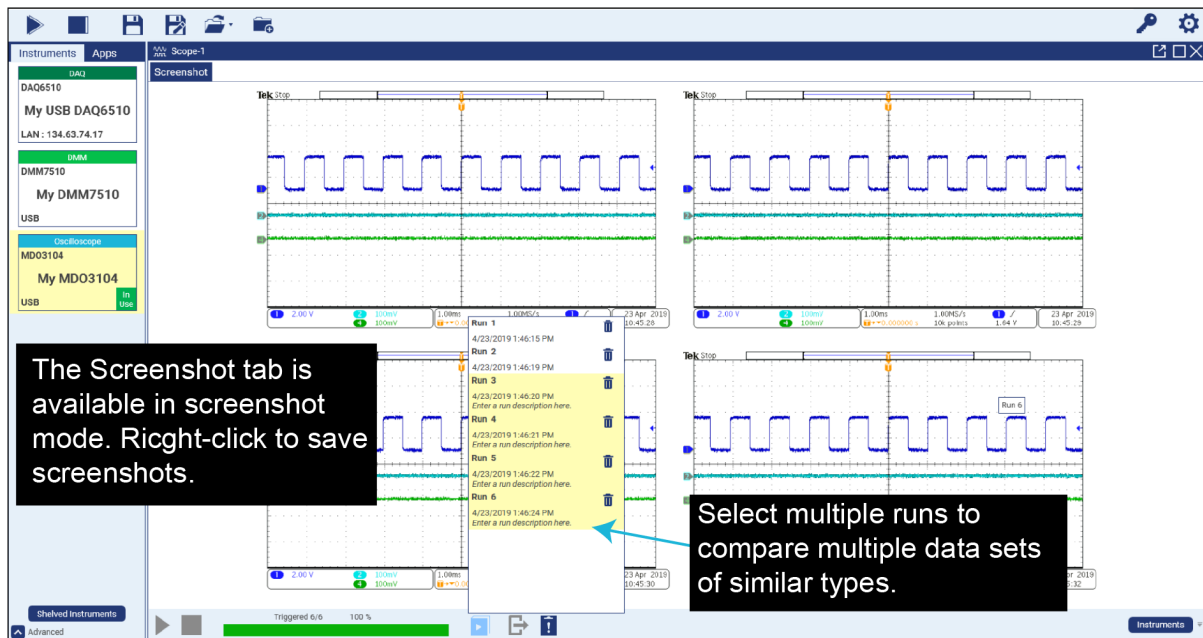
スクリーンショット・タブの操作方法

1. スクリーンショット・モードでは、Screenshot（スクリーンショット）タブを使用できます。
2. 右クリックでスクリーンショットを保存します。
3. 複数のランを選択して、類似するタイプの複数のデータを比較します。

NOTE

グラフ設定でデータを表示するときに、複数のランを使用して類似タイプの複数のデータセットを比較する機能は、すべてのアプリで使用できます。

図 20：スクリーンショット・タブ



次のステップ

ご使用の機器に関する詳細な情報やマニュアルについては、ケースレーの Web サイト (tek.com/keithley) を参照してください。

© 2024, Keithley Instruments, LLC

Cleveland, Ohio, U.S.A.

All rights reserved.

Keithley Instruments, LLC の書面による事前の承諾なしに、本書の内容の全部または一部を無断で複製、コピー、または使用することは固く禁じられています。

これらの指示はオリジナルの英語版マニュアルに記載のものです。

Keithley Instruments の製品名は、すべて Keithley Instruments, LLC の商標または登録商標です。
その他のブランド名は、当該のブランド所有者の商標または登録商標です。

Microsoft、Visual C++、Excel、および Windows は米国とその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

文書番号：KKS-903-02 Rev. L 2024 年 9 月